

イタリア投資と サポート・サービスについて

イタリア大使館 貿易促進部
投資デスク マネジャー
関 仁

ITCA



ITALIAN TRADE AGENCY

Trade Promotion Section
Embassy of Italy

イタリア大使館 貿易促進部



イタリア大使館貿易促進部

イタリア企業の輸出振興、日本企業によるイタリアへの投資促進が主な目的。イタリア本国側の協力機関はItalian Trade Agency と Invitalia。

イタリア大使館貿易促進部 投資デスク

日本企業によるイタリアへの投資（法人設立、JV、M&Aなど）の支援を主な目的に2016年9月開設。

当デスクの海外企業様向けサービスはすべて無料です。

- 投資に関する税制、規制、インセンティブなどの最新資料の提供（日本語、英語）
- 現地訪問の際の所轄官庁や州政府窓口とのアポイントの支援
- 査証取得、出張手続きのご案内
- イタリアのスタートアップの紹介

イタリアへの入国について(1)

条件の決定要因

- いつ入国予定か(規制が頻繁に変更となる。**必ず最新情報を確認すること。**)
- どの国を経由してイタリアに入国するか(陸路か空路か。5月15日の新たな保健省命令(水際措置)により日本はリストD国に変更。)
- 滞在期間が120時間以内か以上か
- EUデジタルCovid証明書(イタリアを含むEU各国で7月1日稼働。日本でも地方自治体が7月末からワクチン証明書を発行予定。手続き簡素化か。)
- 帰国後の自己隔離、等(日本政府の所轄事項)

参考リンク: https://www.it.emb-japan.go.jp/itpr_ja/covid_19.html

イタリアへの入国について(2)

- イタリア入国前48時間以内のPCR検査での陰性証明
(2021年6月18日保健省命令：第1条c、第3条1、)
- 滞在期間が120時間以内か以上か、入国目的は
(2021年3月2日首相令：第51条7-f 仕事上の理由で120時間以内の場合、入国後の自己隔離、保健所への報告は免除) 2021年6月18日保健省命令でも継続
- 自己隔離期間:10日(ホテル等、最初の滞在場所に到着後速やかに指定の保健所に到着したことを報告。)
- 居所情報に関するデジタルフォーマット(<https://app.euplf.eu/#/> から事前入力しておく)
- ゾーン別措置(滞在地域ごとの移動制限。滞在する州、都市内での移動、行動について事前確認のこと。)

サポート組織のご紹介

- コンサルティング会社（法人設立、労働許可証、ビザ取得支援、現地市場開拓、業務代行）
- 弁護士事務所
- 会計会社
- イタリア語通訳・翻訳会社

投資デスクのサービス(ホームページ)

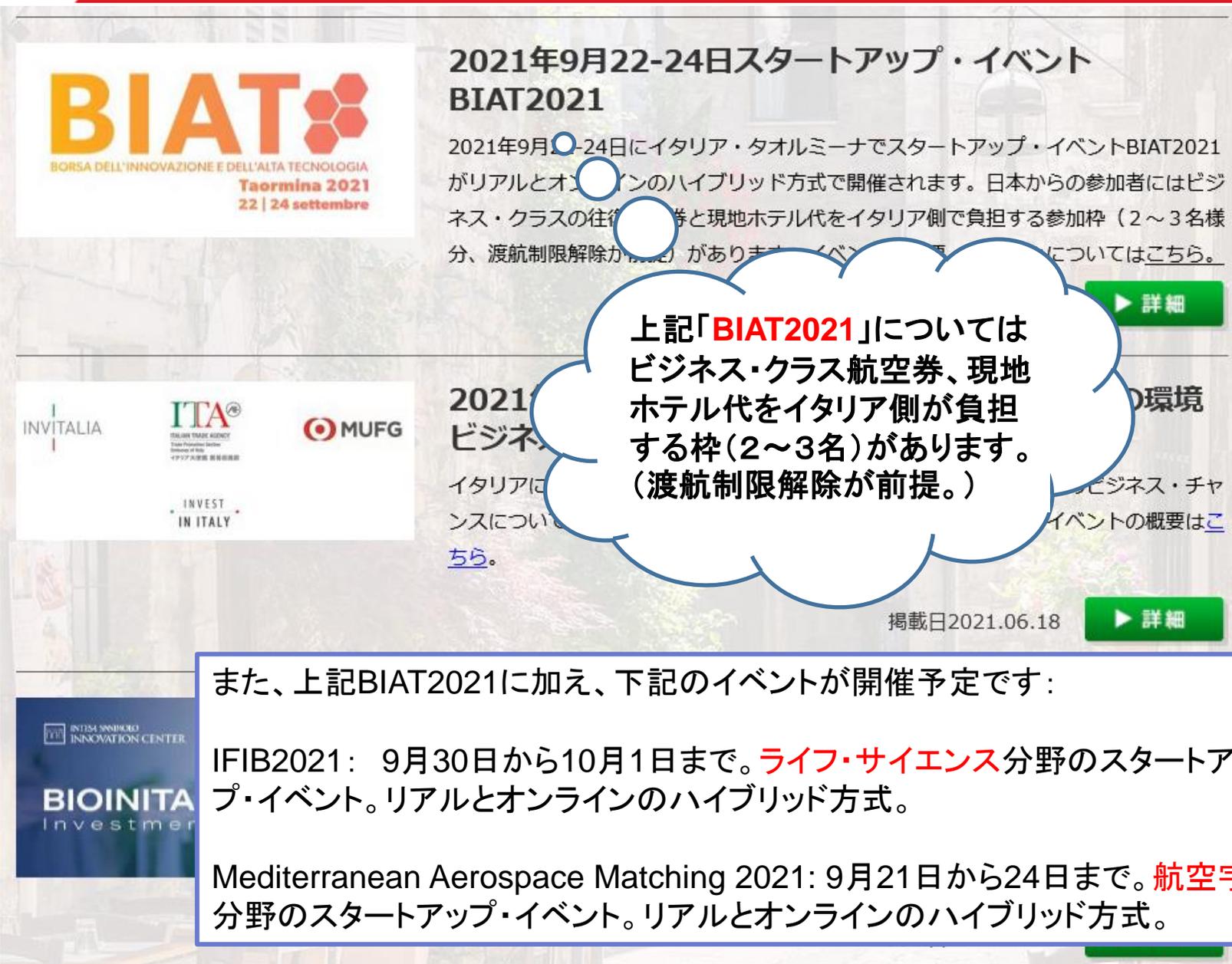
ホームページと関連資料

The screenshot shows a web browser window with the URL www.ice-tokyo.or.jp/fdi. On the left, there is a vertical navigation menu with the following items: HOME, About us, イタリア国内見本市, 投資(FDI)デスク, リンク, お問い合わせ, and お知らせ配信解除. The main content area is titled "投資関連資料" and lists several documents with their years, titles, page counts, and available languages.

年	資料名	ページ数	言語
2017	イタリア進出日本企業リスト	2ページ	日本語
2017	投資インセンティブ	16ページ	英語
2016	投資ガイド	56ページ	英語
2015	投資ガイド	44ページ	日本語
2016	投資・駐在員ガイド	294ページ	日英
2015	不動産関連法	7ページ	日本語

年	資料名	ページ数	言語
2016	保険業界	42ページ	英語
2016	繊維・ファッション	24ページ	英語
2016	バイオ・テクノロジー	14ページ	英語
2016	自動車	13ページ	英語

URL: www.ice-tokyo.or.jp/fdi ID、パスワード等なしにアクセスしてダウンロードできます。





BORSA DELL'INNOVAZIONE E DELL'ALTA TECNOLOGIA
Taormina 2021
22 | 24 settembre

2021年9月22-24日スタートアップ・イベント BIAT2021

2021年9月22-24日にイタリア・タオルミーナでスタートアップ・イベントBIAT2021がリアルとオンラインのハイブリッド方式で開催されます。日本からの参加者にはビジネス・クラスの往復航空券と現地ホテル代をイタリア側で負担する参加枠（2～3名様分、渡航制限解除が前提）があります。イベントの詳細については[こちら](#)。

上記「**BIAT2021**」については
ビジネス・クラス航空券、現地
ホテル代をイタリア側が負担
する枠（2～3名）があります。
（渡航制限解除が前提。）



2021年 ビジネス

イタリアは
チャンスについ
[こちら](#)。

掲載日2021.06.18

また、上記BIAT2021に加え、下記のイベントが開催予定です：

IFIB2021： 9月30日から10月1日まで。**ライフ・サイエンス**分野のスタートアップ・イベント。リアルとオンラインのハイブリッド方式。

Mediterranean Aerospace Matching 2021: 9月21日から24日まで。**航空宇宙**分野のスタートアップ・イベント。リアルとオンラインのハイブリッド方式。

イタリアのスタートアップ(セクター別リスト)

投資デスク・ウェブサイトからダウンロード可能

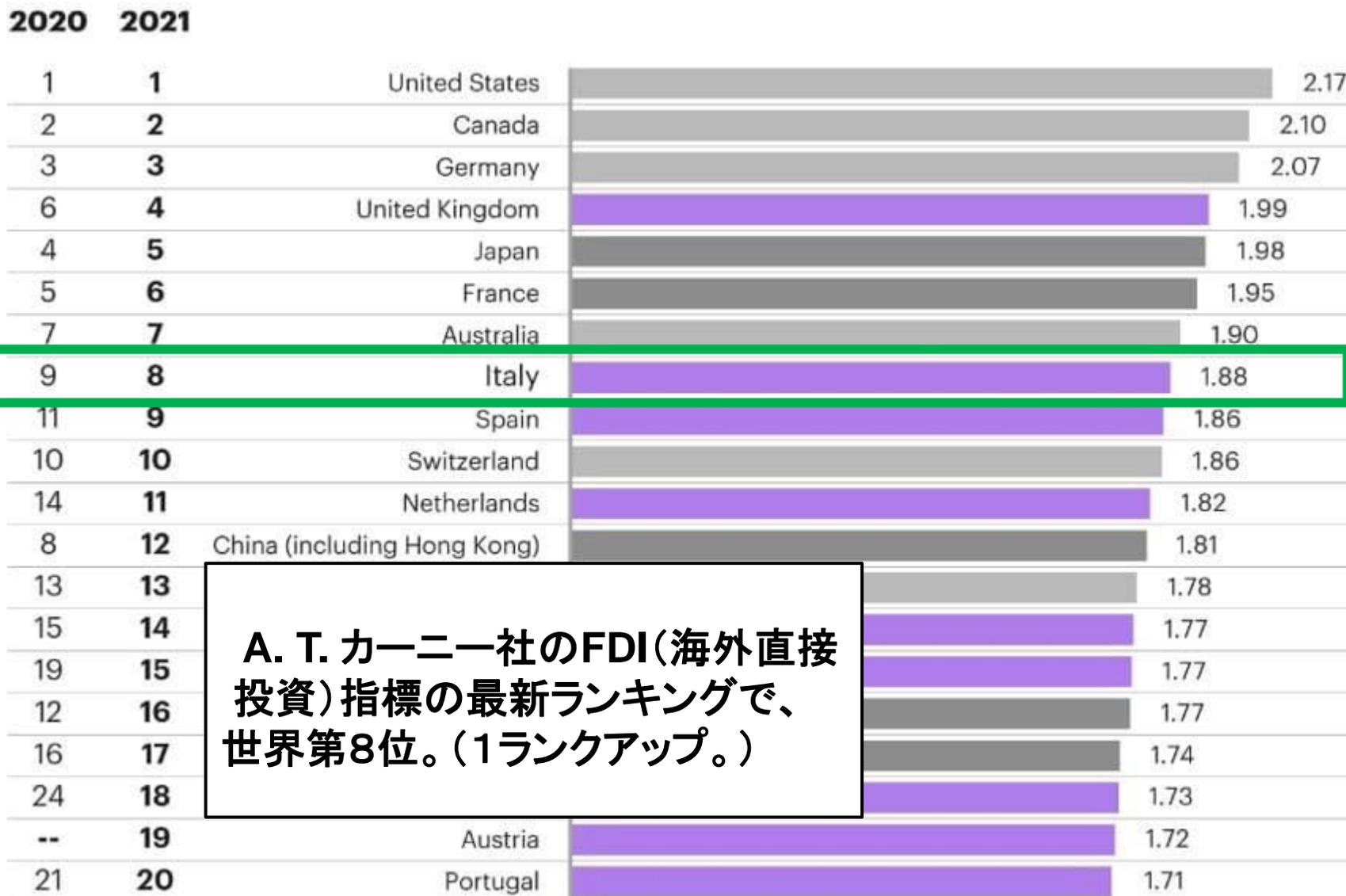
1. ICT (305社)
2. 食品 (127社)
3. 医療 (286社)
4. 環境、インフラ (129社)
5. 航空宇宙 (50社)
6. 素材 (40社)

イタリアでは固有の技術を持ったスタートアップや中小企業に対し Innovative Startup/SMEの認証を行い、すべての認証企業(2021年5月時点で約11,300社)は下記サイトで基本情報を確認でき、キーワード検索も可能です。なお、同サイトはイタリア語、英語対応(右上のボタンで切り替え可能)ですが、企業によってはイタリア語の記述のみの場合があります。

<http://startup.registroimprese.it/isin/home>

イタリアのスタートアップ(セクター別リスト)

タグ	社名	URL	概要
薬価、AI	A4Y - Axess4You	www.axess4you.com	新薬の薬価決定にAIを活かし、決定プロセスを早めることにより健康保険制度、製薬会社、患者の三者に恩恵をもたらす。
mOMV、ワクチン、マラリア	AchilleS Vaccines	https://www.achillesvaccines.com/	mOMV(細菌の外膜の小胞によって放出される粒子)、リアルタイムデータ、ロボット工学、機械学習を活用し、マラリアに対するワクチンとAMR関連の病原体と戦うためのワクチンを開発。
自己造血幹細胞、前駆細胞、糖尿病	Altheia Science	www.altheiascience.com	PD-L1 発現を再構成するために、ex vivoレンチウイルスベクターを形質導入する自己造血幹細胞および前駆細胞(HSPC)を活用し、I型糖尿病および多発性硬化症の根本治療のための遺伝子治療を開発。
AI、乳がん	Aptus.AI	aptus.ai/deepmammo	乳がんの早期発見において放射線科医をサポートするAIであるDeepMammoを開発。
細菌外膜小胞(OMV)、がんワクチン	BiOMViS Srl	www.biomvis.com	遺伝子改変された非病原性大腸菌株からの細菌外膜小胞(OMV)に関する独自の技術。さまざまな異種抗原を有するOMVが、感染症や癌の動物モデルで顕著な防御免疫応答を誘発することに注目。OMV
神経疾患	CASA DI CURA DEL POLICLINICO	https://www.ccppdez.it/en/	主に神経系患者を対象とした入院患者と外来患者の両方のサービスを提供することを目的とした、完全に統合されたロンバルディア州出資の多専門臨床センター。
Tリンパ球、単一細胞、OMICs、がん	CheckmAb S.r.l.	www.Checkmab.eu	組織に存在するTリンパ球上の単一細胞OMICsによって同定され、これらの病的状態に関連する分子を標的とすることによる、癌および自己免疫疾患の新規で効果的かつ安全な治療法。



A. T. カーニー社のFDI(海外直接投資)指標の最新ランキングで、世界第8位。(1ランクアップ。)



医薬品生産でEU
第一位



スーパーヨット生産でEU
第一位



特許取得数の伸び率
EU第一位



ユネスコの世界遺産の数
世界第一位



ITALIAN TRADE AGENCY

Trade Promotion Section
Embassy of Italy

イタリア大使館 貿易促進部

イタリア大使館 貿易促進部 投資デスク

〒107-0062東京都港区南青山1-1-1
新青山ビル西館16階

電話: 03-3475-1401
メール: fdi.tokyo@ice.it
担当: 関

ありがとうございました

事務所は東京ですが、電話、メール、等、でのご連絡もうけつけております。担当者による東京以外の地域でのご相談受付もいたします。

INVEST
IN ITALY